

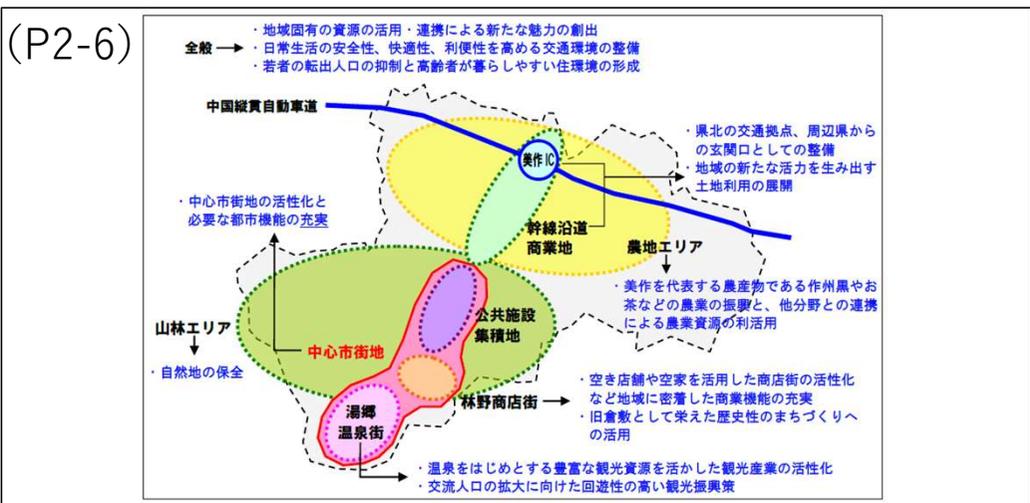
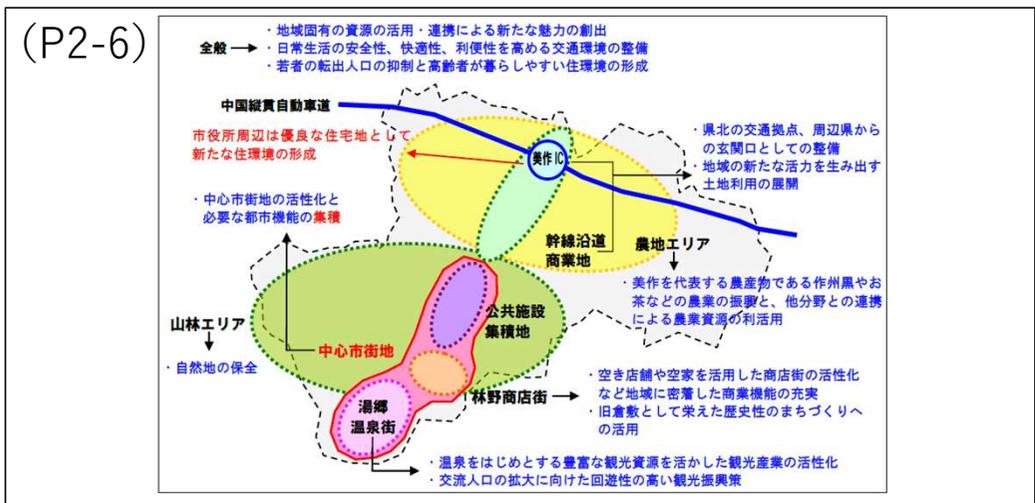
美作市都市計画マスタープラン (一部修正)

新旧対照表

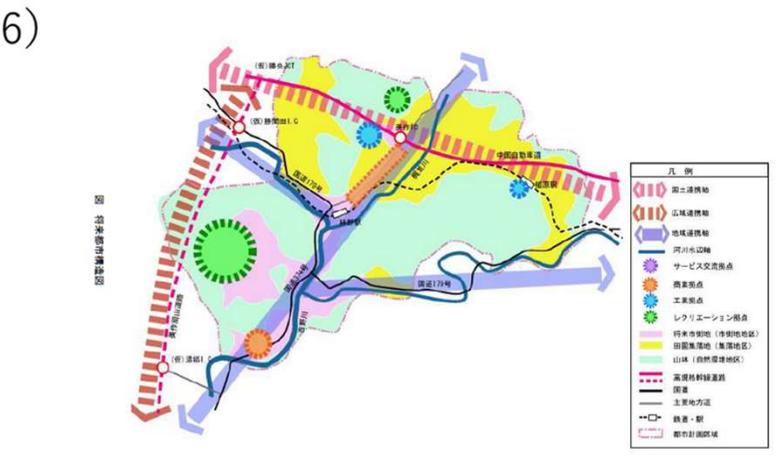
令和8年2月

美作市都市計画マスタープラン 新旧対照表

〈新〉〈旧〉



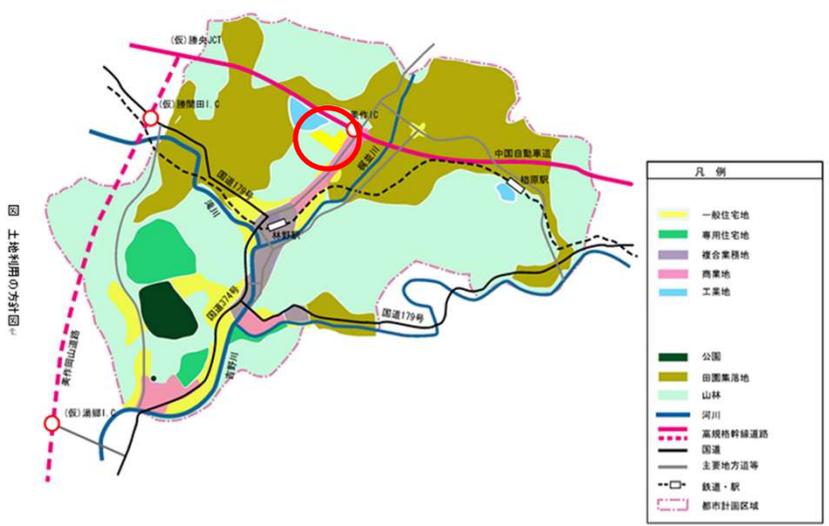
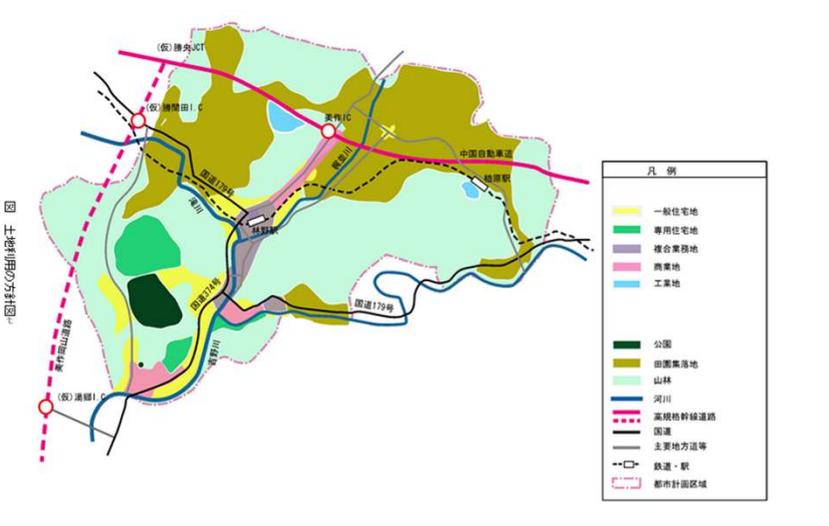
美作市都市計画マスタープラン 新旧対照表

〈新〉	〈旧〉
<p>(P2-6)</p> <p>2. 市街地機能の充実と再生による地域の新たな活力の創造</p> <p>中心市街地等の既成市街地では都市機能を集積させ、I C周辺や国道374号などの幹線道路沿線においては交通拠点・玄関口としての整備を進めるとともに、効果的な土地利用を展開することで、地域の新たな活力の創造を目指します。</p>	<p>(P2-6)</p> <p>2. 市街地機能の充実と再生による地域の新たな活力の創造</p> <p>中心市街地等の既成市街地では都市機能を充実させ、I C周辺や国道374号などの幹線道路沿線においては交通拠点・玄関口としての整備を進めるとともに、効果的な土地利用を展開することで、地域の新たな活力の創造を目指します。</p>
<p>(P3-3)</p> <p style="text-align: center;">市街地地区</p> <p>市街地の都市基盤整備を図ります。特に湯郷温泉～林野駅～美作I.Cでは、まちの核としての活気のある市街地の形成を図るとともに、行政・文化・福祉・観光交流拠点として都市機能の集積を図ります。</p>	<p>(P3-3)</p> <p style="text-align: center;">市街地地区</p> <p>市街地の都市基盤整備を図ります。特に湯郷温泉～林野駅～(仮称)湯郷I.Cでは、まちの核としての活気のある市街地の形成を図るとともに、行政・文化・福祉・観光交流拠点として都市機能の集積を図ります。</p>
<p>(P3-6)</p>  <p>図 湯郷温泉市街地地区</p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市集積地 広域連携軸 地域連携軸 河川水辺軸 サービス交流拠点 商業拠点 工業拠点 レクリエーション拠点 将来市街地(市街地地区) 田園集落地(集落地地区) 山林(自然環境地区) 高規格幹線道路 国道 主要地方道 鉄道・駅 都市計画区域 	<p>(P3-6)</p>  <p>図 湯郷温泉市街地地区</p> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市集積地 広域連携軸 地域連携軸 河川水辺軸 サービス交流拠点 商業拠点 工業拠点 レクリエーション拠点 将来市街地(市街地地区) 田園集落地(集落地地区) 山林(自然環境地区) 高規格幹線道路 国道 主要地方道 鉄道・駅 都市計画区域

美作市都市計画マスタープラン 新旧対照表

〈新〉	〈旧〉
<p>(P3-7)</p> <p>(1) 土地利用の考え方</p> <p>本市には緑豊かな山林や美しい河川、農村の田園風景など、多くの自然環境が残されていますが、近年の住宅や産業施設等の立地により、身近な農地や丘陵地が都市的土地利用へと変化し、市街地が拡大してきました。</p> <p>今後は、人口減少・少子高齢化社会、循環型社会への対応を図るため、土地利用においては、既成市街地内やサービス交流拠点で土地利用の有効活用を進めるとともに、周囲の自然環境を健全で良好な状態で保全します。このため、土地利用の配置についても、拠点性を高め、より多くの人々が利用しやすい場所に公共性の高い施設や住宅地・商業地を配置誘導し、その他の地区では自然環境や田園環境と調和する低密度な低層住宅地を配置誘導します。</p>	<p>(P3-7)</p> <p>(1) 土地利用の考え方</p> <p>本市には緑豊かな山林や美しい河川、農村の田園風景など、多くの自然環境が残されていますが、近年の住宅や産業施設等の立地により、身近な農地や丘陵地が都市的土地利用へと変化し、市街地が拡大してきました。</p> <p>今後は、人口減少・少子高齢化社会、循環型社会への対応を図るため、土地利用においては、既成市街地内で土地利用の有効活用を進めるとともに、周囲の自然環境を健全で良好な状態で保全します。このため、土地利用の配置についても、拠点性を高め、より多くの人々が利用しやすい場所に公共性の高い施設や住宅地・商業地を配置誘導し、その他の地区では自然環境や田園環境と調和する低密度な低層住宅地を配置誘導します。</p>
<p>(P3-8)</p> <p>① 住居系市街地</p> <p>● 一般住宅地</p> <p>商業系市街地に近接する比較的高い住宅地については、「一般住宅地」として位置づけ、住宅地を主体とした土地利用を基本としつつ、近隣商業施設や生活利便施設との混在をある程度許容する地区とします。</p> <p>一般住宅地においては、狭あい道路や、低未利用地を多く含む地区など、改善の必要性のある市街地が見られることから、地区計画や面整備事業等を導入しながら生活道路や下水道等の都市基盤整備を進め、快適で利便性の高い住宅地の形成を図ります。</p> <p>また、良好な住環境や景観の悪化が懸念されるような地区においては、用途地域の見直しも検討します。</p> <p style="color: red;">さらに、市役所周辺においては、魅力ある住環境を創出するため、農林漁業との健全な調和を図りつつ、用途地域の指定を検討します。</p>	<p>(P3-8)</p> <p>① 住居系市街地</p> <p>● 一般住宅地</p> <p>商業系市街地に近接する比較的高い住宅地については、「一般住宅地」として位置づけ、住宅地を主体とした土地利用を基本としつつ、近隣商業施設や生活利便施設との混在をある程度許容する地区とします。</p> <p>一般住宅地においては、狭あい道路や、低未利用地を多く含む地区など、改善の必要性のある市街地が見られることから、地区計画や面整備事業等を導入しながら生活道路や下水道等の都市基盤整備を進め、快適で利便性の高い住宅地の形成を図ります。</p> <p>また、良好な住環境や景観の悪化が懸念されるような地区においては、用途地域の見直しも検討します。</p>

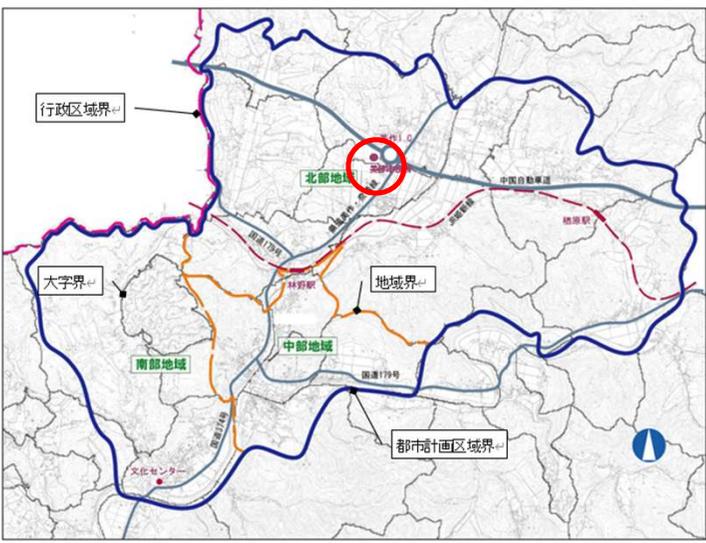
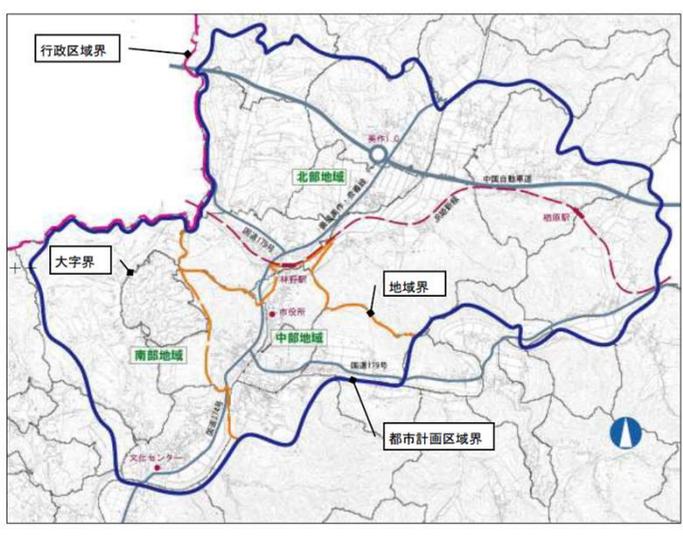
美作市都市計画マスタープラン 新旧対照表

〈新〉	〈旧〉
<p>(P3-8)</p> <p>② 商業・業務系市街地</p> <p>●複合業務地</p> <p>市役所が立地していた栄町一帯を「複合業務地」として位置づけ、行政施設、文化施設、金融施設、医療・福祉施設といった行政・業務施設の集積を維持するとともに、これらの施設や鉄道駅に近接する利便性の高い地区としての魅力を高めていきます。</p> <p>また、土地の高度利用を図るため容積率の見直しを検討します。</p>	<p>(P3-8)</p> <p>② 商業・業務系市街地</p> <p>●複合業務地</p> <p>本市の「都市核」である中心市街地のうち市役所が立地する栄町一帯を「複合業務地」として位置づけ、行政施設、文化施設、金融施設、医療・福祉施設といった行政・業務施設の集積を維持するとともに、これらの施設や鉄道駅に近接する利便性の高い地区としての魅力を高めていきます。</p> <p>また、土地の高度利用を図るため容積率の見直しを検討します。</p>
<p>(P3-11)</p>  <p>図 土地利用の方針図</p>	<p>(P3-10)</p>  <p>図 土地利用の方針図</p>

美作市都市計画マスタープラン 新旧対照表

〈新〉	〈旧〉
<p>(P3-12)</p> <p>(1) 交通体系整備の基本的考え方</p> <p>当区域の交通体系は、JR姫新線、中国自動車道の開通、国道の整備などが積極的に進められ、また今後の美作岡山道路の整備など、広域的なアクセス性の面では非常に便利になっています。一方で、住宅地内の狭い道路を自動車を通り抜けるために歩行者の安全性が懸念される地区もみられるため、自動車及び歩行者の安全で円滑な移動を確保する道路ネットワークの形成が必要です。また、高齢化に伴い自家用車を使えない人が増えることが予想されるため、自転車・歩行者空間の整備や公共交通サービスの充実がますます求められています。</p> <p>今後は、これまで整備してきた道路、鉄道などの交通基盤を活かしながら、各地域間をつなぐとともに、利便性の高いコンパクトな市街地を形成し、湯郷温泉や林野商店街、林野駅～旧市役所などの各地区において歩いて暮らせるまちづくりを実現する交通体系の整備を進めます。</p>	<p>(P3-11)</p> <p>(1) 交通体系整備の基本的考え方</p> <p>当区域の交通体系は、JR姫新線、中国自動車道の開通、国道の整備などが積極的に進められ、また今後の美作岡山道路の整備など、広域的なアクセス性の面では非常に便利になっています。一方で、住宅地内の狭い道路を自動車を通り抜けるために歩行者の安全性が懸念される地区もみられるため、自動車及び歩行者の安全で円滑な移動を確保する道路ネットワークの形成が必要です。また、高齢化に伴い自家用車を使えない人が増えることが予想されるため、自転車・歩行者空間の整備や公共交通サービスの充実がますます求められています。</p> <p>今後は、これまで整備してきた道路、鉄道などの交通基盤を活かしながら、各地域間をつなぐとともに、利便性の高いコンパクトな市街地を形成し、湯郷温泉や林野商店街、林野駅～市役所などの各地区において歩いて暮らせるまちづくりを実現する交通体系の整備を進めます。</p>
<p>(P3-16)</p> <p>(1) 市街地整備の基本的考え方</p> <p>市街地は、緑に囲まれ、河川と道路が軸となった線的な市街地を形成しており、JR林野駅や林野商店街、湯郷温泉によって拠点市街地の形成が図られてきました。しかし、既成市街地では、農地や未利用地が介在する低密度な市街地や、道路などの都市基盤が整備されていない市街地もあり、良好な市街地形成に向けて適切な整備を進めることが必要となっています。</p> <p>また、拠点性、利便性の高い市街地形成を進めるためには、郊外部における新たな市街地の整備よりも、既成市街地内やサービス交流拠点における良好な住環境整備を重点的に進める必要があります。</p> <p>このため、既存の社会資本を最大限活用するとともに、新たな公共施設についても既成市街地内に配置するなど、既成市街地内やサービス交流拠点の居住環境の向上や土地の有効利用の促進に努めます。</p> <p>また、地域の特性に配慮したきめ細かいまちづくりを推進するため、住民参加によるまちづくりの中で、地区計画、建築協定等の活用を図ります。</p>	<p>(P3-15)</p> <p>(1) 市街地整備の基本的考え方</p> <p>市街地は、緑に囲まれ、河川と道路が軸となった線的な市街地を形成しており、JR林野駅や林野商店街、湯郷温泉によって拠点市街地の形成が図られてきました。しかし、既成市街地では、農地や未利用地が介在する低密度な市街地や、道路などの都市基盤が整備されていない市街地もあり、良好な市街地形成に向けて適切な整備を進めることが必要となっています。</p> <p>また、拠点性、利便性の高い市街地形成を進めるためには、郊外部における新たな市街地の整備よりも、既成市街地内における良好な住環境整備を重点的に進める必要があります。</p> <p>このため、既存の社会資本を最大限活用するとともに、新たな公共施設についても既成市街地内に配置するなど、既成市街地内の居住環境の向上や土地の有効利用の促進に努めます。</p> <p>また、地域の特性に配慮したきめ細かいまちづくりを推進するため、住民参加によるまちづくりの中で、地区計画、建築協定等の活用を図ります。</p>

美作市都市計画マスタープラン 新旧対照表

〈新〉	〈旧〉
<p>(P3-16)</p> <p>■ 既成市街地の再生と賑わいの創出</p> <p>都市機能を充実させ、都市景観に配慮した都市基盤の整備を図るとともに、商業活性化のための商業基盤施設の整備を推進し、人々が集い、にぎわい、活力ある商店街の形成を図ります。</p>	<p>(P3-15)</p> <p>■ 中心市街地の再生と賑わいの創出</p> <p>都市機能を充実させ、都市景観に配慮した都市基盤の整備を図るとともに、商業活性化のための商業基盤施設の整備を推進し、人々が集い、にぎわい、活力ある商店街の形成を図ります。</p>
<p>(P3-18)</p> <p>● 旧サービス・交流拠点としての商業業務地（林野駅～栄町、入田地区）</p> <p>・旧市役所を中心とする商業・業務地においては、既存施設を有効に活かすことで、住民の利便性やサービスを向上させ、地域の活性化と交流を促進していきます。</p>	<p>(P3-17)</p> <p>● サービス・交流拠点としての商業業務地（林野駅～栄町、入田地区）</p> <p>・市役所を中心とする商業・業務地においては、<u>市民相互の交流や行政サービス機能等を中心とする機能の拡充に加え、公共公益施設、福祉施設など様々な施設が立地する利便性の高い、複合的な拠点としての機能強化を図ります。</u></p>
<p>(P4-1)</p>  <p>図 地域設定図</p>	<p>(P4-1)</p>  <p>図 地域設定図</p>

美作市都市計画マスタープラン 新旧対照表

〈新〉	〈旧〉
<p>(P4-2)</p> <p>②中部地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中部地域は吉野川と梶並川の沿線の地区で、林野駅や林野商店街が存在し、当地域の主要な市街地となっています。 ・ この地区は江戸初期に倉敷として物資の集積運搬や集積の場となり大いに栄えた歴史性を有しています。 ・ 行政施設の他、医療・福祉施設、学校など、多様な公共公益施設が立地していますが、商業施設は空き店舗が目立つなど徐々に減少してきています。 ・ 市街地内は古くからの街であるため道路の狭いところも多く基盤整備も必要とされています ・ 河川や山林丘陵地で囲まれ身近な自然はありますが、吉野川と梶並川の合流部周辺での水害や、急傾斜地での土砂災害が危惧されます。 	<p>(P4-2)</p> <p>②中部地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中部地域は吉野川と梶並川の沿線の地区で、市役所や林野駅、林野商店街が存在し、当地域の主要な市街地となっています。 ・ この地区は江戸初期に倉敷として物資の集積運搬や集積の場となり大いに栄えた歴史性を有しています。 ・ <u>市役所などの行政施設</u>の他、医療・福祉施設、学校など、多様な公共公益施設が立地していますが、商業施設は空き店舗が目立つなど徐々に減少してきています。 ・ 市街地内は古くからの街であるため道路の狭いところも多く基盤整備も必要とされています ・ 河川や山林丘陵地で囲まれ身近な自然はありますが、吉野川と梶並川の合流部周辺での水害や、急傾斜地での土砂災害が危惧されます。
<p>(P4-2)</p> <p>③北部地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北部地域は林野駅前を中心に従来からの市街地がありますが、近年は中国自動車道美作 I.C から林野駅の県道沿いに、沿道サービス型の商業施設が多く立地してきていますが、周辺は広々とした田園や丘陵地で囲まれた地域です。 ・ 美作 I.C に隣接する地区では、美作市役所庁舎が建設され、周辺道路整備、美作 I.C 隣接駐車場整備が進展しています。今後、住宅等の建築により新たな中心的な市街地となることが予想されるとともに、住宅、商業、工業などの土地利用の用途の混在が危惧されます。 ・ 商業施設が立地する沿道の地区は、用途指定や基盤整備などのないままに農地と市街地が混在するような形で都市的な土地利用が進んでいます。 ・ JR 林野駅は周囲に利用できる土地も少ないことから、国道 179 号からのアクセス**や駅北側と南側の連続性が不十分となっています。 	<p>(P4-2)</p> <p>③北部地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北部地域は林野駅前を中心に従来からの市街地がありますが、近年は中国自動車道美作 I.C から林野駅の県道沿いに、沿道サービス型の商業施設が多く立地してきていますが、周辺は広々とした田園や丘陵地で囲まれた地域です。 ・ 商業施設が立地する沿道の地区は、用途指定や基盤整備などのないままに農地と市街地が混在するような形で都市的な土地利用が進んでいます。 ・ JR 林野駅は周囲に利用できる土地も少ないことから、国道 179 号からのアクセス**や駅北側と南側の連続性が不十分となっています。

美作市都市計画マスタープラン 新旧対照表

〈新〉	〈旧〉
<p>(P4-10) (2) 地域のまちづくりの目標</p> <div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <ol style="list-style-type: none"> 1 土地利用の再編などによる質の高い市街地の形成 林野駅前から林野地区の沿道や林野商店街において、市街地の再編等により魅力を高めていきます。 2 安全で快適な住環境の創出と自然環境の保全 住宅地については、周辺の自然地と一体となったゆとりある居住環境の保全を図ります。また、地域を流れる吉野川や、市街地周辺の農地、丘陵地については、自然環境の保全を図るとともに、市民の憩いや交流の場として活用を図ります。 3 安全に楽しく歩けるまちづくりの推進 安全に歩いて暮らせる、楽しく歩けるまちづくりを目指して、旧市役所、図書館、医療施設、学校などの公共公益施設や吉野川、梶並川を回遊する歩行者ネットワークやまちなかの歩行者空間の整備を図ります。 </div>	<p>(P4-10) (2) 地域のまちづくりの目標</p> <div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <ol style="list-style-type: none"> 1 土地利用の再編などによる質の高い市街地の形成 林野駅前から林野地区の沿道や林野商店街において、市街地の再編等により市民に対するサービス交流機能の集積を図り中心部としての魅力を高めていきます。 2 安全で快適な住環境の創出と自然環境の保全 住宅地については、周辺の自然地と一体となったゆとりある居住環境の保全を図ります。また、地域を流れる吉野川や、市街地周辺の農地、丘陵地については、自然環境の保全を図るとともに、市民の憩いや交流の場として活用を図ります。 3 安全に楽しく歩けるまちづくりの推進 安全に歩いて暮らせる、楽しく歩けるまちづくりを目指して、市役所、図書館、医療施設、学校などの公共公益施設や吉野川、梶並川を回遊する歩行者ネットワークやまちなかの歩行者空間の整備を図ります。 </div>
<p>(P4-11)</p> <p>①日々様々な人々が往来する市民サービス拠点の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J R 林野駅の交通結節機能の強化や南北の連続性の確保を進めるとともに、人々が集い、楽しめる場としての充実に努めます。 ・ 柴町周辺の地域では <u>既存施設を有効に活かすことで、住民の利便性やサービスを向上させ、地域の活性化と交流を促進していきます。</u> ・ 林野商店街地区については、市民ニーズ*や広域的なニーズへの対応や地域住民との協議を行いながら、高齢者が安心して住める福祉のまちづくりなど新たな機能への土地利用再編の検討を進めます。また、空き店舗が増加しつつあるものの依然商業施設の集積が見られることから、土地利用の再編とあわせ、これらを活かした商業機能の再編を進めていきます。 	<p>(P4-11)</p> <p>①日々様々な人々が往来する市民サービス拠点の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J R 林野駅の交通結節機能の強化や南北の連続性の確保を進めるとともに、人々が集い、楽しめる場としての充実に努めます。 ・ 柴町周辺の地域では行政、医療、福祉等の市民サービス施設の誘導、充実に努め、<u>公共施設が集積する拠点にふさわしい、シンボル性の高い景観の創出を図ります。</u> ・ 林野商店街地区については、市民ニーズ*や広域的なニーズへの対応や地域住民との協議を行いながら、高齢者が安心して住める福祉のまちづくりなど新たな機能への土地利用再編の検討を進めます。また、空き店舗が増加しつつあるものの依然商業施設の集積が見られることから、土地利用の再編とあわせ、これらを活かした商業機能の再編を進めていきます。

美作市都市計画マスタープラン 新旧対照表

〈新〉	〈旧〉
<p>(P4-13)</p> <p>3) 安全に楽しく歩けるまちづくりの推進</p> <p>①歩いて楽しいまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 歩いて楽しいまちづくりを目指して、駅から旧市役所、図書館、医療・福祉施設、学校などの公共施設や吉野川、梶並川を回遊する歩行者ネットワークの整備を図ります。 歩行者ネットワークでは、休憩スペースとしてのポケットパークなどの整備等を進めるとともに、周辺樹林地や歴史資源とのネットワークも図り、身近な自然や文化に触れることができ、歩くことが楽しくなるようなまちづくりを推進します。 	<p>(P4-13)</p> <p>3) 安全に楽しく歩けるまちづくりの推進</p> <p>①歩いて楽しいまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 歩いて楽しいまちづくりを目指して、駅から市役所、図書館、医療・福祉施設、学校などの公共施設や吉野川、梶並川を回遊する歩行者ネットワークの整備を図ります。 歩行者ネットワークでは、休憩スペースとしてのポケットパークなどの整備等を進めるとともに、周辺樹林地や歴史資源とのネットワークも図り、身近な自然や文化に触れることができ、歩くことが楽しくなるようなまちづくりを推進します。
<p>(P4-14)</p>	<p>(P4-14)</p>

美作市都市計画マスタープラン 新旧対照表

〈新〉	〈旧〉
<p style="font-size: 1.2em; margin-bottom: 10px;">(P4-15)</p> <p style="margin-bottom: 10px;">(2) 地域のまちづくりの目標</p> <div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>1 都市軸を活かした活気ある都市空間の創造 美作I.C～林野駅の沿道を中心に商業・業務施設が立地する場所については、本市の中心的な商業地としての役割を果たすため、道路をはじめとする都市基盤の充実、土地利用の適切な誘導などに努め、活力にあふれた拠点の形成を進めます。</p> <p>2 安全で快適な住環境の創出と自然環境の保全 美作市役所周辺については、防災拠点となる美作市役所を中心に、秩序ある優良な住宅地として居住を誘導します。美作市役所西側の丘陵地には防災公園の整備を予定しており、美作市役所と共に地域防災拠点施設として活用を図ります。 また、地域を流れる梶並川や滝川、市街地周辺の農地、丘陵地については、自然環境の保全を図るとともに、市民の憩いや交流の場として活用を図ります。</p> <p>3 豊かな自然を活かした田園環境づくり 地区特性にあわせながら、誰もが安全・安心、快適に住み続けられる良質な住環境づくりを進め、暮らしやすさを支える計画的なまちづくりを進めます。</p> </div>	<p style="font-size: 1.2em; margin-bottom: 10px;">(P4-15)</p> <p style="margin-bottom: 10px;">(2) 地域のまちづくりの目標</p> <div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>1 都市軸を活かした活気ある都市空間の創造 美作I.C～林野駅の沿道を中心に商業・業務施設が立地する場所については、本市の中心的な商業地としての役割を果たすため、道路をはじめとする都市基盤の充実、土地利用の適切な誘導などに努め、活力にあふれた拠点の形成を進めます。</p> <p>2 安全で快適な住環境の創出と自然環境の保全 沿道の住宅地については、居住環境の保全を図ります。また、地域を流れる梶並川や滝川、市街地周辺の農地、丘陵地については、自然環境の保全を図るとともに、市民の憩いや交流の場として活用を図ります。</p> <p>3 豊かな自然を活かした田園環境づくり 地区特性にあわせながら、誰もが安全・安心、快適に住み続けられる良質な住環境づくりを進め、暮らしやすさを支える計画的なまちづくりを進めます。</p> </div>

美作市都市計画マスタープラン 新旧対照表

〈新〉	〈旧〉
<p>(P4-16)</p> <p>1) 都市軸を活かした活気ある都市空間の創造</p> <p>①美作I.C～林野駅沿道における拠点の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国自動車道美作I.C～林野駅間の様々な施設が集積する周辺については、沿道型商業サービス施設等の集積を進め、商業・業務の拠点となる新たな市街地として、魅力と活力のある空間の創出を図ります。 ・沿道については、良好な沿道景観の形成に向けて、良好な街並みの形成や緑化の充実、屋外広告物の適正な誘導を図り、美作市のメインストリートとしてふさわしいものとしします。 ・美作I.C周辺については、防災機能をもった美作市役所が拠点となり新たな中心的な市街地となることが予想され、周辺道路整備、美作I.C隣接空地の駐車場等整備により利便性の向上、魅力ある住環境の創出を図ります。 ・美作I.Cに隣接する工業地については、幹線道路からのアクセス強化を進めるとともに、雇用の創出や地域の活力増進のため強化拡充を図り、新たな企業の誘致を進めることや、住宅団地などの別用途への転換も検討します。 ・道の駅「彩葉茶屋」は、本市の農業との交流を進める拠点であり、今後も多くの来訪者が立ち寄る魅力拠点として機能の拡充を図ります。 ・若者定住を図るため、定住促進住宅の適切な活用方法を検討します。 	<p>(P4-16)</p> <p>1) 都市軸を活かした活気ある都市空間の創造</p> <p>①美作I.C～林野駅沿道における拠点の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国自動車道美作I.C～林野駅間の様々な施設が集積する周辺については、沿道型商業サービス施設等の集積を進め、商業・業務の拠点となる新たな市街地として、魅力と活力のある空間の創出を図ります。 ・沿道については、良好な沿道景観の形成に向けて、良好な街並みの形成や緑化の充実、屋外広告物の適正な誘導を図り、美作市のメインストリートとしてふさわしいものとしします。 ・美作I.Cに隣接する工業地については、幹線道路からのアクセス強化を進めるとともに、雇用の創出や地域の活力増進のため強化拡充を図り、新たな企業の誘致を進めることや、住宅団地などの別用途への転換も検討します。 ・道の駅「彩葉茶屋」は、本市の農業との交流を進める拠点であり、今後も多くの来訪者が立ち寄る魅力拠点として機能の拡充を図ります。
<p>(P4-16)</p> <p>②広域的な交流を促進する幹線道路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美作岡山道路は広域的な利便性や交流を高める軸であり、整備の促進を図ります。 ・(仮称)勝間田I.Cから湯郷温泉へのアクセス道として国道179号(明見・中尾線)を位置づけ魅力ある道路空間整備を推進します。 ・美作I.C周辺は、本市や岡山県の北の玄関口としての特色と風格のある特徴的な景観整備を図ります。 	<p>(P4-16)</p> <p>②広域的な交流を促進する幹線道路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美作岡山道路は広域的な利便性や交流を高める軸であり、整備の促進を図ります。 ・(仮称)勝間田I.Cから<u>市役所</u>、湯郷温泉へのアクセス道として国道179号(明見・中尾線)を位置づけ魅力ある道路空間整備を推進します。 ・美作I.C周辺は、本市や岡山県の北の玄関口としての特色と風格のある特徴的な景観整備を図ります。

美作市都市計画マスタープラン 新旧対照表

〈新〉	〈旧〉
<p>(P4-16)</p> <p>③交通結節機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J R 林野駅における交通結節機能の強化、バリアフリー化及び南北の連続性確保を進め、分かりやすく、安全に公共交通機関が利用できるよう改善を図ります。 ・ 駅北側の都市計画道路駅前線及び駅前広場を整備し、高齢者など交通弱者の移動手段となる既存路線バス、高速バス等のターミナルとして交通結節点としての機能の強化を図ります。 ・ 市民ニーズの高い交通利便性の向上を図るため、美作I.C隣接地において高速バス利用者等の駐車場及びトイレなどの施設を整備しパークアンドバスライド*に活用します。 	<p>(P4-16)</p> <p>③交通結節機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J R 林野駅における交通結節機能の強化、バリアフリー化及び南北の連続性確保を進め、分かりやすく、安全に公共交通機関が利用できるよう改善を図ります。 ・ 駅北側の都市計画道路駅前線及び駅前広場を整備し、高齢者など交通弱者の移動手段となる既存路線バス、高速バス等のターミナルとして交通結節点としての機能の強化を図ります。 ・ 市民ニーズの高い交通利便性の向上を図るため、美作I.C周辺で高速バスストップにおけるパークアンドバスライド*のための施設整備を検討します。
<p>(P4-17)</p> <p>2) 安全で快適な住環境の創出と自然環境の保全</p> <p>①良好な住環境の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区画道路等の基盤整備が不十分なまま虫食的に市街化が進行しつつある主要地方道美作・奈義線の沿線については、生活道路の整備やオープンスペースの創出などを、土地区画整理事業や個別事業など地区の実情にあった整備手法を導入し、基盤整備を推進します。 ・ 美作市役所周辺は、魅力ある住環境を創出するため優良な住宅地として秩序ある建築の推進を図ります。 	<p>(P4-17)</p> <p>2) 安全で快適な住環境の創出と自然環境の保全</p> <p>①良好な住環境の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区画道路等の基盤整備が不十分なまま虫食的に市街化が進行しつつある主要地方道美作・奈義線の沿線については、生活道路の整備やオープンスペースの創出などを、土地区画整理事業や個別事業など地区の実情にあった整備手法を導入し、基盤整備を推進します。

美作市都市計画マスタープラン 新旧対照表

〈新〉	〈旧〉
<p>(P4-18)</p>	<p>(P4-18)</p>